

第 63 回 大阪市廃棄物減量等推進審議会 会議要旨

1 日 時 令和元年 5 月 13 日 (月) 14 時 00 分から 16 時 00 分まで

2 場 所 大阪市環境局 第 1・2 会議室

3 出席者

(委 員)

福岡会長、水谷副会長、石村委員、柏田委員、後藤委員、斎藤委員、柴田委員、清水委員、武智委員、津田委員、福井委員

(大阪市)

青野環境局長、高橋環境局理事兼エネルギー政策室長、大東総務部長、深津事業部長、池田企画課長、西尾事業管理課長、宮崎家庭ごみ減量課長、城戸一般廃棄物指導課長、川戸企画課長代理 (司会)

(大阪市・八尾市・松原市環境施設組合)

蓑田事務局長、樺田施設部長

4 議 題 ・平成 30 年度のごみ処理量 (速報) 等について
・大阪市「プラスチックごみ削減目標」について

5 議事要旨

(1) 大阪市から、平成 30 年度のごみ処理量等の状況と大阪市「プラスチックごみ削減目標」について説明があった。

(2) 委員からの意見等概要

ア 大規模災害発生時の廃棄商品の扱いや店先へのごみの投棄など災害による廃棄物処理への影響に係るシステム、アイデアについて考えていかなければならない。

イ 区単位に加え、より小さな地域単位での啓発についても検討が必要である。

ウ ごみ減量を自分ごととして、考えていただけるような取組が必要である。

エ わかりやすい情報発信が重要である。

オ 削減目標を実行してく体制づくりを検討いただきたい。

(3) 大阪市の意見概要

非常時の災害廃棄物について行政としてできるだけ市民生活に支障なくスムーズに収集できるよう検討しており、引き続き大規模な停電等、非常災害時対応について、広く考えていく。

削減目標の取組推進については、体制づくりも含め 2025 年以降も継続して取り組んでいく。

6 会議資料

第 63 回大阪市廃棄物減量等推進審議会 資料 1・2